



早来ライオンズクラブが奉仕活動を実施

早来ライオンズクラブの皆さんが奉仕活動で6月8日に早来中学校の生徒と一緒に花壇づくりを実施しました。校門を入り手前の花壇にマリーゴールドやサルビアなどを植栽。デザインは生徒たちが考案し、「早」の文字に決めたとのことです。

「これから除草や散水などをこまめに行い、心和む花畑にしていきたいですね」と学校の職員は話していました。

また、地域活動を推進している同クラブは5月に同校へ図書の寄贈をしています。

遺影の前に受章を報告



平成2年に勲五等瑞宝章を受章した元早来郵便局長金浜德行さん（早来大町）の死去に伴い、内閣から叙位が贈られ、6月9日に自宅で伝達が行われました。

故金浜德行元早来郵便局長に叙位を伝達

年から同郵便局長を歴任。業務の改善に努め、胆振特定郵便局業務推進連絡会苦小牧部会長などの要職に就き、また後進の育成や地域の活動にも尽力。「定年退職後は、海釣りやボウリングを楽しみ、大会では何度も優勝したんですよ」と懐かしそうに振り返っていました。

従五位の位記を手に夫人のツナさんは「夫は郵政一筋の人でした。召集先でも通信業務に専念していました」と回想。昭和24年に早来郵便局に復帰し昭和29

藍綬褒章を受章



平成21年度春の褒章で阿部進さん（遠浅）が藍綬褒章を受章され、6月4日胆振支庁副支庁長から褒章の伝達が行なわれました。阿部さんは昭和22年から

平成12年まで連続して12回国勢調査員として従事してきただけでなく、農林業センサス、北海道農業基本調査、労働力調査にも調査員として活動しました。「調査の際には地域のみなさんがとても協力的で助けられました。長年調査員として活動してこれたのもみなさんのおかげです。嫌な思い出などはないですね。今も調査員として活動されている方も頑張っています。」と話されていました。



ペタンク競技をより楽しむために

6月13日、9月に安平町で開催される全国健康福祉祭「ねりんピック北海道・札幌大会（ペタンク競技）」に向けて円滑な大会運営が行なえるよう、2006年ペタンク世界選手権大会日本代表の小成裕之氏を招き81名が参加してペタンク競技のルールなどについての講習会が行なわれました。

また、翌日にはホスピタリティ安平ペタンク選手権大会が行なわれ、町内外から64チームが霧雨の中、巧みな戦術と高度な技を活かしポイントを競い合いました。結果は以下のとおりです。優勝 十勝ワインズB（池田町）、準優勝 SS美幌（美幌町）、3位 小成&板倉（東京・安平町）、4位 岩手・高貝（岩手県・北上市）



競技者として参加する小成さん